

平成25年度3年次編入学入試問題

日本史（出題意図）

（法文学部　社会文化学科）

全体としては、大学の教養科目・概説程度の基礎的な日本史の知識、関心及び理解を問うものである。

各問ごとの出題意図は次のとおり。

- (1) 律令国家による僧尼統制、東大寺盧舎那仏や国分寺などに象徴される鎮護国家の役割を負った仏教のあり様など、日本史の基礎的かつ重要な問題について理解があるかどうか問うものである。
- (2) 土一揆、一向一揆、国人一揆など、中世後期における社会結合の形態について、基礎的な理解があるかどうか問うものである。
- (3) 近世文化史において重要な元禄期の文化について。基礎的な理解があるかどうかを問うものである。
- (4) 日本近現代史の大きな画期であり、高校の日本史・世界史でも必ず学習する日清戦争と日露戦争について、その概要、戦後日本の歴史的变化を理解しているかどうかを問うものである。